

プレスリリース

関係各位



データ放送を活用し視聴者に「お買い得情報」 凸版印刷と「得だね!Shufoo!」の実証実験スタート

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社（TOKYO MX）と凸版印刷株式会社（凸版印刷）は、10月4日（月）からTOKYO MXの地上デジタルのデータ放送を活用して、流通各店舗のお買い得情報を発信し、流通の実店舗への誘導を促すサービス「得だね!Shufoo!（しゅふー）」の実証実験をスタートします。

本実証実験は、TOKYO MX と凸版印刷が共同で運営を開始する予定のサービス「得だね!Shufoo!」の実証実験です。流通各店舗が実施するタイムセールやクーポン割引などの概略をデータ放送で露出し、さらに詳細情報がわかる「得だね!Shufoo!」の会員サイトへ誘引して会員登録を促進し、流通の実店舗への誘導を促します。情報提供企業は大手流通各社10社で、TOKYO MXの放送エリア内にある約500店舗のお買い得情報をお届けします。

データ放送は「U・L・A・L・A@7」、「5時に夢中!」、「ザ・ゴールデンアワー」などの情報番組でのオーバーレイ表示も行うことで注目度を高めるとともに、スポットCMやTwitterなども活用したクロスメディア展開を図ります。

実施期間は12月末までで、検証を重ねた後、地域に根差した放送局の新たな広告モデルとしてのビジネス化を検討していく予定です。

※「Shufoo!」（<http://www.shufoo.net/>）

「Shufoo!」は、凸版印刷が運営するデジタルチラシのポータルサイトで、2010年9月現在、掲載企業数は370社、掲載店舗数は2万8千店舗に上ります。

※オーバーレイ表示

一般にデータ放送は、リモコンのdボタンを押すと本画面（本線）が小さくなり、L字型に露出されますが、オーバーレイ表示は、本線の上に重ねて表示する方法です。番組の演出ツールとしても活用することで、視聴者にリモコン操作を促します。



番組でのオーバーレイ表示のイメージ



二次画面のイメージ

本件に関するお問い合わせ
TOKYO MX 編成局 編成部 関谷・豊留・水島